



たかおか

2023
March

NO.779

3

うぐいすの鳴き散らすらむ 春の花
いつしか君と手折りかざさむ
家持

【特集】

小規模事業者による

「身の丈デジタル」経営活用事例

「身の丈デジタル」経営活用事例

世界でデジタル技術が急速に進展していますが、中小企業白書によると8.2%の中小企業(小規模事業者に限ると14.2%)は未だ「デジタル化について何も取り組んでいない」と回答しています。

一方、同白書では、デジタル活用が進んでいない企業ほど、売上や労働生産性の低下に苦しんでいる傾向にあることも指摘(右記参照)。経営環境が厳しさを増す中、この流れはますます強まっていくと思われます。

そこで今回は、小規模事業者でも自社の「身の丈」にあったデジタル活用により、販路開拓や業務効率化に繋げている事例を紹介します。



【事例①】



請支援を受け、予約申し込み機能が付いたホームページなどを作成。顧客が自宅いながらパソコンやスマホを通し、オンラインでレッスンを受けられる環境を整えた。当初はコロナウイルスが収まるまでの代替手段と考えていたが、オンライン予約の半数近くは県外からのもの。「海外在住者も3名いました。びっくりしましたね」

嬉しそうに振り返る西川さん。思いがけず商圏の広がりにつながった。

コロナウイルスにより売上が「ゼロ」に… オンライン活用を決断

「ヨガをしている瞬間だけは、日常生活から解放されて心が軽くなるんです」

そう語るのヨガ教室「yoga space infinity」を営む西川ちあきさんだ。西川さんは2015年に会社勤めのかたわらヨガと出会う。トレーニングを重ねるにつれ、肉体と精神が鍛えられていく感覚に魅了された。

人生の折り返し地点である40歳が見えてきた4年前、ヨガの素晴らしさをより多くの人に広めたいと創業を決意。地域の公民館やカルチャーセンターへの出張レッスンを中心に活動し、滑り出しは順調に見えた。その矢先、予想だにしないことが起きる。コロナウイルスの感染拡大だ。

「一斉にキャンセルが入り、翌日から売上がゼロになるんです。目の前が真っ暗になりました」

しかし立ち止まっても仕方がない。そこからの西川さんの行動は早かった。

「対面レッスンができないのなら、オンラインでやるしか選択肢はなかったんです」

商工会議所からコロナ対策関連の補助金の申



アフターコロナを見据え

一方、現在は世の中がアフターコロナへとシフトしていることも実感している。

「対面レッスンへの回帰が強くみられます。オンラインで一度体験した人ほど、「もっと細かいところまで直接教えてほしい」という気持ちになるようです」

今後は、県内は対面・県外はオンラインと棲み分けを図っていくことも考えている。今ではオンラインで西川さんから学び、各地で創業する「弟子」も増えてきた。「将来はフランチャイズ展開も視野に入れていきます」

ヨガに出会って8年。西川さんの夢はさらに大きくなりそうだ。

yoga space infinity (ヨガスペースインフィニティ)

代表 西川ちあき

富山県高岡市宝町3-9 2F オデッセイ英会話内

電話 050-3748-8858

LINE・Instagramでも発信中! /



▲ HPはこちら



デジタル化の取り組み4段階(参考：2022年中小企業白書)

*段階横の(%)はアンケート回答者数の割合

| 第1段階 (8.2%) | 第2段階 (34.9%) | 第3段階 (46.7%) | 第4段階 (10.2%) |
|--|--|---|---|
| 紙や口頭による業務が中心でデジタル化が図られていない状態 例) 手書き伝票など | デジタルツールを利用した業務環境に移行している状態 例) 電子メールの使用など | デジタル化による業務効率化やデータ分析に取り組んでいる状態 例) 売上・顧客情報をシステムで管理など | デジタル化でビジネスモデルの変革や競争力強化に取り組んでいる状態 例) 蓄積データ活用による販路拡大など |
| 2015年と比較した労働生産性(下段上)と売上(下段下)の変化率 | | | |
| ・ -39千円/人 ↘ ・ -5.9% ↘ | ・ -48千円/人 ↘ ・ -2.9% ↘ | ・ 262千円/人 ↗ ・ 2.8% ↗ | ・ 824千円/人 ↗ ・ 13.8% ↗ |

(※東京商工リサーチ「中小企業のデジタル化と情報資産の活用に関するアンケート調査」)

【事例②】



螺鈿工房
おりはし
折橋治樹さん

クラウド会計の導入で業務効率化を実現

「とにかく会計業務に時間を取られていてね」

苦笑いする「螺鈿工房おりはし」の折橋さんは、高岡漆器を製造する伝統工芸士だ。日々、製品の納品や代金の請求といった会計業務があり、これまではエクセルで一件一件、手入力していた。金額が正しいかの確認に加え、仕訳が分からない場合はインターネットで検索。1カ月に1日は本業をストップし、事務作業にあてざるを得なかった。

「コロナウイルスの影響は大きく、コントロールできない。ただ業務の効率化なら自分のタイミングで始められる」

そう考え、商工会議所と相談して導入を決めたのが「マネーフォワードクラウド」だ。これはイン

ターネット環境があれば簡単に使用できるクラウド型の会計ソフトであり、会計、銀行の入出金、クレジットカード処理などを一元管理することができる。

現在は、ネット銀行と連携することで、入出金データはすべて自動取得。勘定科目も提案してくれ、間違っていたとしても仕訳内容を修正すれば、次回にはAIが正しく反映してくれる。おかげで週末に1時間ほど整理するだけで会計業務を回せているという。

目標はデータ分析から売上拡大へ

「最初は操作方法に戸惑うこともあったけど、慣れてしまえばこっちのほうラクだわ」

折橋さんは会計だけではなく、請求書まわりも「マネーフォワードクラウド」に全面移行。システムが請求書、記帳、入金情報などを紐づけてくれるため、売掛金管理の手間が大きく減った。

「業務は効率化されたけど、数字を経営の指標としてどう活かすかはこれから。売上向上に繋がれるよう、分析ツールも使っていただけたいよね」

逆境を契機にデジタル活用を決めた折橋さんの言葉は、最後まで力強かった。



螺鈿工房 おりはし

代表 折橋 治樹

富山県高岡市二上院内578-34

電話 23-8040 \ ネットショップもやっています! /



▲ HPIはこちら

折橋さんが導入した会計ソフトの詳細は

マネーフォワードクラウド

検索

* 商工会議所会員限定の割引制度あり

高岡商工会議所では小規模事業者に向けた「ちょこっとDX!!」支援事業を展開中。デジタル化に関する相談のほか、セミナーや各種補助情報などを取りまとめ、メールマガジンでも発信しています。まだご登録をされていない会員企業の方は、ぜひご検討ください。登録はこちら▶▶▶

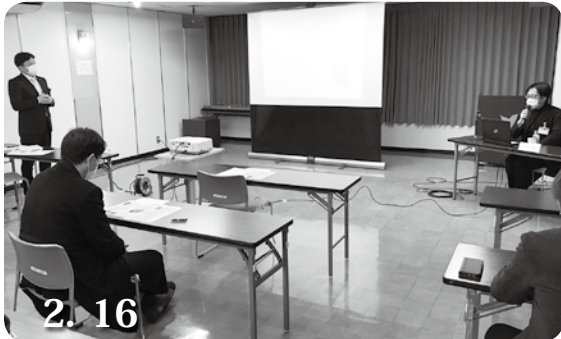
★商工ビル3階ではマネーフォワードやりもートワークが体験できるブースも設置しています。お気軽にお問い合わせください。



メルマガ登録フォーム

【問合先】 高岡商工会議所 中小企業相談所 TEL.23-5007 E-mail:soudan@ccis-toyama.or.jp

PHOTO LIBRARY



スタートアップ塾開催

戦略と変革のカリキュラム終了

「高岡出身経営者」や「県西部地域の偉人」の思いや取り組みを学び自社経営の改善・変革等のきっかけを掴み、参加者同士の仲間づくりとすべく創業者、創業5年未満の方々を中心に参加いただき、高岡スタートアップ塾が開催された。第5回となる今回は、高岡市立博物館・主幹 仁ヶ竹 亮介 氏を講師としてお招きし、「高峰謙吉のベンチャー精神に学ぶ」と題してご講演いただいた。高岡商工会議所青年部との共催事業として開催し、5回のカリキュラムを通じて自社経営の一助となるよう学んだ。



高岡商業高校生考案、 爆盛りパングラタンを披露！

1日5食限定でゴールデンウィークまで提供

道の駅の指定管理者インサイトは、若者の感性を生かしたグルメを名物にしようと、当所を通じて高岡商業高校にメニューづくりを依頼。生徒は「商品開発」授業として内容を考えた。選考を経て選ばれた、道の駅万葉の里高岡の爆盛りメニュー「丸ごと2斤パングラタン」が披露され、試食した当所塩谷会頭は「企業は若い社員のアイデアや提案を求めている。今回経験したことを今後社会人になったときに活かしてほしい」と感想を述べた。側面の焼印2種は北辰工業所(戸出栄町)が提供。



経営安定セミナーを開催

財務体質強化を図り企業の持続性を高める

事業継続に欠かせない収支予測作成のポイントならびに、決算書において注視する経営指標の求め方について学び、ポストコロナを見据えた企業の発展ならびに財務体質の強化を図る事を目的に開催。講師には、経営共創マネジメント・コンサルティング株式会社代表取締役で中小企業診断士の石倉尚聡氏を招いた。参加者は、ワークを通じて財務分析や収支予測を行う手順や勘所について学んだ。



全5常任委員会を開催

令和5年度
事業計画案・収支予算案等について協議

当所5常任委員会が開催され、令和5年度高岡商工会議所事業計画案と予算案、委員会活動について協議した。22日にはまちづくり・観光交流常任委員会が合同で開催され、広域観光の推進による地域経済の活性化や都市交通機能の利便性向上、北陸新幹線敦賀開業を見据えた事業にも取り組んでいく姿勢を示した。

委員会終了後には、空き店舗を利用したホテルを建設した SEKAI HOTEL Takaoka についてのセミナーが行われた。

Pickup!



2. 28

角田悠紀市長をはじめとした高岡市の幹部職員と高岡商工会議所との懇談会を開催し、市の新年度予算案について説明を受けた。当所からは塩谷雄一会頭のほか、副会頭、監事、正副委員長、正副部長ら44名が出席した。塩谷会頭は冒頭に「来年度の予算は『未来につながる挑戦を加速させる予算』がテーマとなっておりますが、高岡市を前に進めるべく、リーダーシップを存分に発揮していただくよう期待しています」と挨拶した。議員からは市外への人口流出や古城公園の樹木整備のほか、地域公共交通システムなどについて質問があり、有意義な懇談となった。

高岡市との懇談会を開催

高岡市の令和5年度予算案で意見交換



2. 22

高岡伝産デザインマッチング 中間報告会

伝統工芸の可能性を発掘する新商品の開発

県内外のデザイナーと地元企業でマッチングしたペア5組が、新商品開発に向けたものづくりを行い、富山大学芸術文化学部職人のものづくりを行うサークル「クリエイイ党」の学生も参加し、商品開発に携わった。

報告会では制作物について発表を行い、外部のデザイナーとのものづくりという高岡伝統産業青年会ならではの取り組みをアピールした。今後、それぞれの製品をさらに改良し、工芸都市高岡クラフトコンペションに出品するほか、商品化も行う。

あなたの会社・
お店の新商品やイベント、
キャンペーンを
掲載してみませんか？

高岡商工会議所会報誌「たかおか」では、掲載する情報を随時募集しています。メンバーズニュースでは事業所の紹介、インフォメーションでは新商品・サービス・イベントやキャンペーンなどの紹介を行っています。掲載は会員事業所限定で、無料です。お気軽にお問い合わせください。

【掲載の詳細・お問合せ】

商工観光課 TEL 23-5002

